

TAKE YOUR CHANCE ～茨の道にも花は咲く～



9日の進路講演会、2～3学期の学問探究や、大学での学びにつながる貴重な話だった。いつも総探で来て下さる菊池先生の話と大筋は同じだが、新鮮な気持ちで訊けたのではないか。本名は隠すが、「大変ためになった」とOくんが言っていた。

運動会～中央祭

新型コロナウイルス感染症対策で密が生じる種目を避け、午前中で終わりの短縮版運動会。何もかもコロナでこの調子。仕方がないこととはいえ、残念な気持ちになる。種目減のせいで、クラス全員の長縄跳びしか出ていない者もいた。

しかし、「運動会楽しかった」という声が2年生から聞こえていて、よかった。

中央の運動会と言えば、3年生女子の「マスゲーム」と男子の「集団行動」。マスゲームは、時間の長さだけでいうと、例年の半分。春先は休校もあったし、準備も十分できないという理由からの短縮だったが、感想はどうだろう。私は今年も涙した。表裏で色が違う扇子も美しく、風もなかったおかげでとてもいい出来だったと思う。集団行動はやはり時間の関係で、学年全体の演技がなかった。人数が多いほうが動きを楽しめるのだが仕方がない。2クラスずつの演技は工夫もあった。

来年、コロナの心配なく運動会ができるとして、いよいよ君たちの出番ということになる。よし次はオレたち私たちだ！ という気分になっただろうか。とても楽しみにしている。雨が降らないよう祈るが、私はこれ以上いい行動をするのは難しい。意外な行動で雨を呼ばないように気をつけたい。

中央祭もこれまた……。

コロナでまずは、弘前市民会館を使っただけのオープニングセレモニーができなくなった。青森市のコロナ感染者発覚で、保護者・家族の来場もできなくなった。頑張った作った学年企画のゲーム小屋等、親御さんに見てもらえないのは残念だなあと思う。中学時代の友人を案内するのを楽しみにしていたものもあるだろう。

ただ、どのクラスも協力して、楽しく懸命に準備している様子が見られ、そこはともうれしく思っている。楽しいものを作るのは楽しいし、協力するのも楽しい。リーダー的存在とそれを支える存在。1年生の時よりもさらに成長を感じる。

そうして作り上げた中央祭なら、いつもと同じでなくても、実りある中央祭だ。これを糧に、来年模擬店で情熱を爆発させるのだ！！

オープンキャンパス

担任の先生からすでに話してもらっているが、夏休み（またはその前後）を利用して、大学等のオープンキャンパス（参加型見学会）に、全員参加してもらうことにした。実際、中止や延期が決まっている学校も多いので、WEB受講も含める。本来はツアーを組んで募集していたのは覚えていると思う。

現地に出向くことでの気持ちの盛り上がりはあまり期待できないが、明確に目標をもって進学するにはどうしても必要である。また、総合型選抜・学校推薦型選抜、一般入試での「志望理由書」書きの準備にも必須だ。しっかり取り組んでほしい。事前準備シート、記録・報告シート（両面刷り）は夏休み後回収だ（秋実施の場合はそのあとに）。

コロナウイルス対策について (保護者の方もご覧ください)

知っての通り、先日青森市で新規感染者が出た。開業医と、茨城から来た女性だ。女性は仕事で本県を訪れ、客は青森市の人間とは限らないようだ。ここ弘前市や周辺地域の人かもしれない。客の情報はないうえに、その人の濃厚接触者も巷にいます。

その状況を受けて、学校全体に再び、「登下校時、校内では原則的にマスク着用」令がかかった。わが2学年はこれまでも変わらぬマスク着用指導をしてきたので、特に考えを変えなければならないような話ではないが、校内ではいろいろな解釈が生まれているようである。

「原則的にマスク着用」である。

全然しゃべらない時や、十分な距離が確保できているときは、口から外してもいい。熱中症のリスクもあるとのことだから。とはいえ、熱中症の具合の悪さになりそうなきはわかるはず。抜け道と考えないでほしい。

仲間が感染リスクを余計に心配することなく暮らせる、そんな中央高校を心掛けよう。

主任公開ダイエットコーナー

現在77.3kg(-2.6kg、6月比)。ペース的には順調と言える。4月ピークで86.1kgあったことを考えると成功は近づいている気がする！ 続いている毎日のウォーキングと平日断酒。週末に焼肉を食べて飲む「チートデイ」がまた楽しい。

運動会ギャラリー

Classiで、カラーで見られるようにします。



中央祭の写真もそちらに少々。

